



こんにちは。自由民主党兵庫県第六選挙区（衆議院小選挙区：伊丹・宝塚・川西）支部長の**大串まさき**です。
このニューズレターは、政策の解説等を通じて、**自民党**とみなさまをつなぐ架け橋です。

今号の話題

自民党 ニュース

自民党の農政ビジョン

やさしい政策の話

食料自給率



自民党兵庫六区支部からのお知らせ

この兵庫六区支部は伊丹市、宝塚市、川西市を選挙区とする、衆議院小選挙区の政治活動を統括する自民党の支部です。地域の課題や疑問などもどんどんお寄せ下さい。数名でも集まる機会があれば、政策の説明に参上します。また、ボランティアも募集しております。

バックナンバー配信中
http://www.m-ogushi.com/archive.html

ガシロック 検索

自民党 ニュース

自民党の農政ビジョン

自民党の新しい農政ビジョンでは、農家所得の向上・担い手育成、農地の維持・農業基盤の整備により、食料自給率（力）の向上、多面的機能の維持強化を図ります。そして、力強い日本農業の構築、持続可能な農業の発展を目指します。

- ・規模拡大への取り組み：65億円→600億円
- ・農業農村基盤整備事業：2,194億円→5,772億円
- ・農業用施設機械整備の予算：26億円→500億円

さらに、農業者戸別所得補償制度は考えを改めて、以下の2法案で安定した農政を展開します。

「多面的機能直接支払法」：米だけではなく農地を農地として維持することに対しての直接支払に振り替え拡充します。

「担い手総合支援新法」：農業の担い手を新規就農から経営移譲まで一貫して応援します。

党员募集のご案内

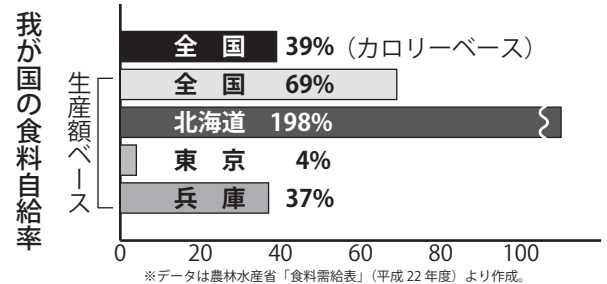
みなさんも自民党に入党して、党员として自民党を支えてください。入党資格は、わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方、満18歳以上で日本国籍を有する方、他の政党の党籍を持たない方です。党費は年額4,000円（家族党员は2,000円）です。詳しくは自民党兵庫六区支部（072-773-7601）まで、ご連絡下さい。

やさしい政策の話

食料自給率

発展途上国を中心とした世界的な食料不足に加えて、穀物価格の上昇など食料を巡る問題は深刻です。人間の生命の維持に欠かせない食料ですから、国家としては、これを安定的に確保する必要があります。つまり、食料問題は既に安全保障の問題とされています。

我が国の食料自給率は、非常に低い（39%）と言われますが、これは**カロリーベース**の指標に過ぎません。**生産額ベース**で見ると、地域格差はあるものの、決して先進諸国に負けない強い農業なのです。



Change!

大串まさきの考え方

農業は本来的に地域格差が大きいので、生産だけでなく流通や加工まで含めて議論すべき政策です。つまり、**農業政策にこそ地方分権が必要**なのです。都市近郊で実施される**都市農業**と、地方の大規模化・集約化された農業では、社会のニーズや政策課題（税制優遇などによる支援策など）も自ずと異なります。さらに今後は、経済の自由化に備えて、攻めの農業経営のための農協改革も必須になります。

都市農業：都市及びその周辺における農業と定義され、生産地と消費地が隣接することによって、新鮮な農作物の提供が可能（地産地消）。さらに、災害に備えたスペース（避難所）の確保、農業体験の場や都市部の緑地空間の提供など多面的機能を持っています。

大串まさき プロフィール

- ▶ 自由民主党兵庫県第六選挙区支部長
- ▶ 西武文理大学 看護学部 客員教授

1966年 西宮市生まれ、報徳学園高等学校卒業後、東北大学、東北大学大学院修了（工学修士）。その後、石川島播磨重工業を経て、松下政経塾（第17期生）。政経塾を卒業後は、北陸先端科学技術大学院大学にて博士号を取得（Ph.D.）、同大学院助教、西武文理大学 サービス経営学部 准教授を経て現在に至る。

現在 46 歳
伊丹・宝塚・川西
で活動中！